

主要国におけるオークション実施状況

	競願処理方式	オークション実施例
米国	オークション方式(1993年導入) (比較審査方式)	・アナログ放送跡地(第3世代携帯電話等)(2008年実施) →落札額:約1兆9000億円
英国	オークション方式(1998年導入) (比較審査方式)	・第3世代携帯電話(2000年実施) →落札額:約3兆9900億円
フランス	(オークション方式(2008年導入)) ^(注1) 比較審査方式 ^(注2)	—
ドイツ	オークション方式(1996年導入) 比較審査方式	・第3世代携帯電話(2000年実施) →落札額:約5兆600億円 ・アナログ放送跡地等(LTE等) (2010年実施) →落札額:約5000億円
韓国	(オークション方式(2010年導入)) ^(注3) 比較審査方式 ^(注4)	—

注1) 2008年7月にオークション制度を導入したが、未実施。

注2) 比較審査により選定された事業者から事業免許料を徴収。

なお2010年5月に実施した第3世代携帯電話への追加割当ての際に、オークションの要素を取り入れた比較審査を実施。

注3) 2010年6月にオークション制度の導入を可能とする法案が成立し、今後関係規則を整備予定。

注4) 比較審査により選定された事業者から周波数割当対価を徴収(2006年以降)。

なお、2006年以前は、事業者からの申し出による出えん金の多寡を評価項目の一つとしていたところ(第3世代携帯電話(2000年実施)等)。

ドイツにおける周波数オークション(2010年)

地上テレビ放送のデジタル化に伴う周波数跡地である800MHz帯及び他の複数の周波数帯を対象としたオークション。

免許の概要

○用途

電気通信業務 ※LTE等を想定

○周波数帯・ブロック数

800MHz帯、1.8GHz帯、2.0GHz帯、2.6GHz帯
計41ブロック(合計約360MHz)(右表参照)

○エリア

全国

○免許の有効期間

15年(2025年12月31日まで)

○その他

- ・技術中立(当該周波数帯で用いる通信方式等の技術は、特定の方式に限定されない。)
- ・達成すべき人口カバー率が設定される。

800MHz帯:

2016年1月1日に、人口カバー率50%以上、指定された地域(人口が少ない地域が優先)における人口カバー率90%

1.8GHz帯2.0GHz帯、2.6GHz帯:

2014年1月1日に人口カバー率25%以上、2016年1月1日に人口カバー率50%以上

表 落札の対象となる周波数帯・ブロック数

周波数帯	ブロック数(周波数幅)
800MHz帯	6ブロック (2×5MHz, 計60MHz)
1.8GHz帯	5ブロック (2×5MHz, 計50MHz)
2.0GHz帯	6ブロック (1×5MHz, 2×5MHz(4ブロック), 1×14.2MHz, 計58.8MHz)
2.6GHz帯	24ブロック (2×5MHz(14ブロック), 1×5MHz(10ブロック), 計190MHz)